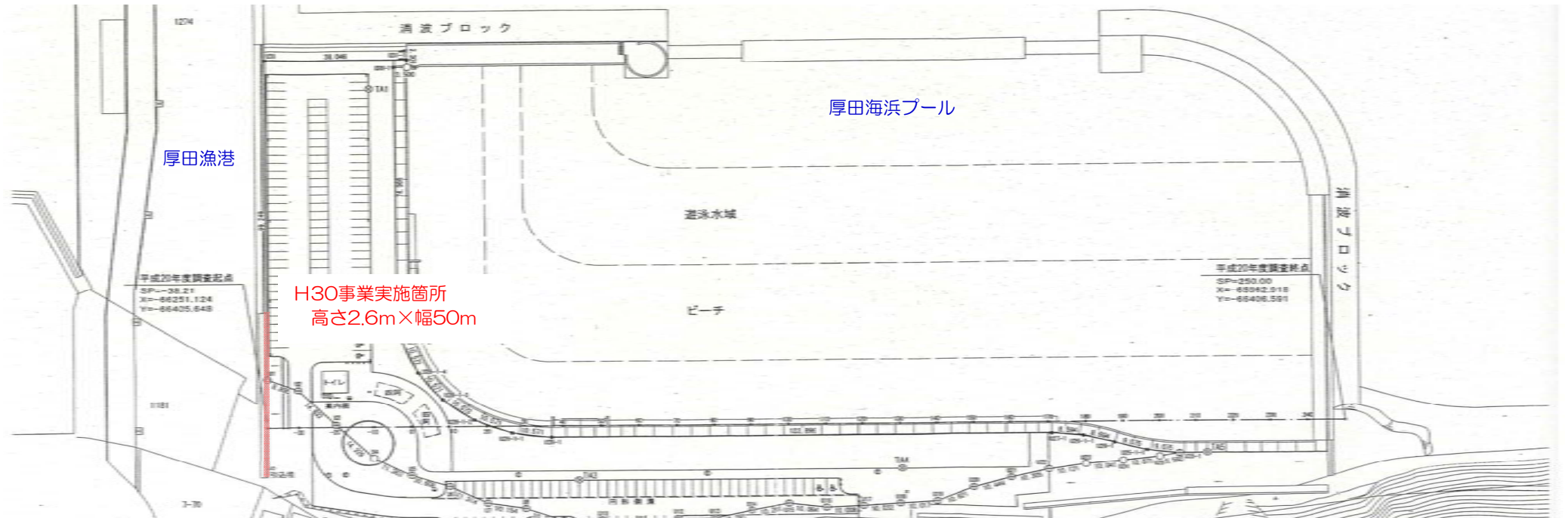


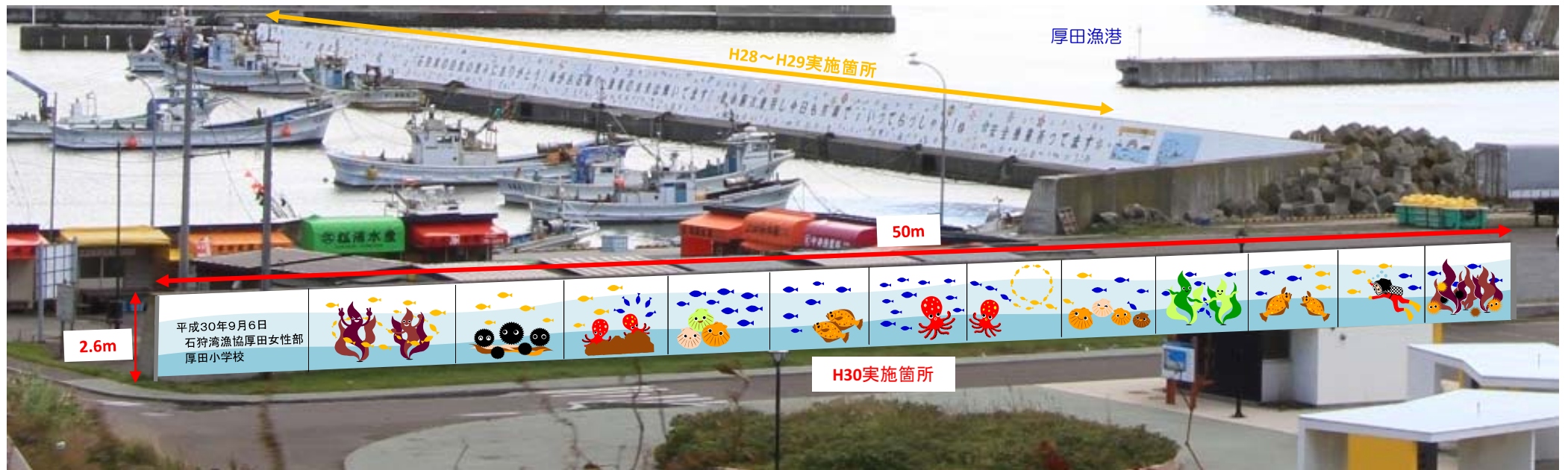
報道発表資料の配付日時 9月14日 (金) 14時00分

発表項目 (行事名)	石狩湾漁協女性部による「魚食普及」推進プロジェクトによる 厚田漁港内胸壁へのペイントについて		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>温もりのない漁港の胸壁に、漁協女性部ならではのユニークなペイントを施すことで、漁港に元気を生み出し、厚田地域の見所の一つに磨き上げることで、その話題性から漁港に隣接する朝市への集客効果を見込み、地域の活性化に繋げるとともに、女性部の企画するイベントにおいて「魚食普及」の啓発を行うことで「石狩食観光」の推進を図るものです。</p> <p>この事業も3年目となり、最終年次になるかもしれない本年度は、厚田朝市背後の厚田海浜プールの駐車場側の胸壁50mに、大作になるデザインを施す予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施箇所：厚田漁港北護岸（海浜プール駐車場側） ・実施日時：平成30年9月20日午後 ※開始は13時を予定していますが、さけ漁の作業後となりますので、多少の時間の前後が想定されます。 終了時刻は、作業の進捗状況を見ながらの判断となります。 ・作業内容：絵付け ※ 雨天時は20日は中止とし、再度日程調整になります。 <p>＝参加者構成＝</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩湾漁協厚田地区女性部（34名）：会長 中井寿美子 協同組合運動は勿論のこと、漁港周辺の清掃や美化などの奉仕活動を積極的に実践するなど、地域づくりにも大いに活躍。 ・北海道昭和会：会長 本郷 一保 塗装業界関係者の有志による団体で、地域の活性化に繋がる本事業の趣旨に賛同し、ボランティアでの技術指導。 ・浜の女性応援隊： 北海道水産林務部水産局等の女性職員が中心となり組織され、女性グループの活動を応援するとともに、これらの活動を広く発信することを目的に設置されている。 ・北海道警察少年サポートセンター： 家庭・学校・地域及び各関係機関・ボランティア団体と提携して、少年の身体的・精神的よりどころとなる居場所を提供する活動を行っている（通称「JUMPプラン」）。その一環として、当該事業に参加。 ・石狩湾漁業協同組合、石狩市役所、石狩地区水産技術普及指導所、石狩振興局水産課 ※20日の参加は、厚田女性部、石狩振興局水産課となる予定です。 		
参考			
報道（取材） に当たって のお願い	・地域の活性化、魚食普及を図る事を目的としておりますので、積極的な取材をお願いいたします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	産業振興部水産課(担当者：水産課長 久保 貴裕・漁政係長 千代川 洋) TEL ダイヤルイン 011-204-5841 内線 34-661		

◎ H30年度ペイント事業計画平面図



◎ 当該事業実施予定図 ※写真は、夕日の丘PAから撮影



石狩湾漁協女性部による「魚食普及」推進プロジェクト ～石狩湾漁協厚田女性部による胸壁ペイント事業～

実施日時 平成29年8月18日、19日、20日、21日、26日の5日間
 実施場所 石狩市厚田地区 厚田漁港旧西防波堤胸壁
 事業主体 石狩湾漁協厚田地区女性部（部長 中井寿美子 他33名）
 協力機関 北海道昭和会（会長 大島 一哉）
 （塗料メーカー、塗料販売店、塗装業者の有志による、業界発展のために設立された団体）
 石狩湾漁業協同組合
 石狩市、石狩市地域おこし協力隊
 北海道石狩振興局
 浜の女性応援隊（道水産部局の女性職員による活動組織）

「厚田漁港を明るく元気にしたい！漁港を厚田の見所の一つにして、朝市や厚田の観光を盛り上げ、魚食普及を図りたい！女性部らしい、女性部だからこそできる取り組みが何かないだろうか…」

厚田地区女性部のそんな思いから、昨年より胸壁ペイント事業が始まり、今年は残り半分を実施しました。昨年同様、北海道昭和会さんの全面バックアップがあったので、女性部としては、自分たちのやりたいこと、伝えたいことを思う存分にすることができました。



中井部長 大島会長



全景

H29



H29

今年も昨年同様、真っ白な胸壁の上にカラフルな模様を描き、「石狩湾の自然の恵みにありがとう！海がある限り 漁業の未来は輝いてます！！」という、女性部の率直な気持ちを言葉にしました。

8月7日に胸壁清掃を行っていたため、初日の18日は下地調整作業から始めました。この作業は、あまり伸びの良くない剤料を、くぼみもしっかり入れないといけないため、大変な作業なのですが、昨年も行っているため、この作業の大変さはわかっていたつもりでいました。しかし1年ぶりにやってみると、「こんなに大変だったかな？」と思うくらい手間のかかる作業でした。

19日は、午前中に下塗り、午後から中塗りと下書きを行いました。土曜日だったこともあり、多くのお客さんが朝市に来ていたのですが、みなさんペイント作業に興味津々で、カメラで撮影する人もいました。

天気が良く、下塗りと中塗りが順調に乾いたため、絵と文字の下書きまで作業を行いました。風が吹いていたため、文字の下書きに大変苦労しましたが、下書きが出来栄の良さ悪しを左右するため、決して妥協せず、最後まで調整を繰り返しながら、丁寧に作業を進めました。



下地調整

20日、21日、26日は上塗りを行いました。もうすぐ完成する姿を想像しながら、そして、これまでの作業を思い出しながら、最後まで楽しんで作業を行いました。

完成を見て、「ほんとうにやってよかった」と心から思えました。みなさん、ぜひ厚田へ見に来て下さいね！



下塗り



下書き



上塗り